

歩く会2017春の例会の終了報告

実施日 2017年4月2日(日)

集合場所 東京メトロ丸の内線 新宿御苑前1番出口 10:00

行き先 新宿山ノ手七福神の7寺社および東京大神宮

いつも静かな新宿御苑前駅も今日は桜を見に御苑へ行く人々で溢れています。
定刻迄に16名の参加を得て七福神巡りを開始しました。

新宿通りを渡りまず布袋さんを祭る太宗寺です。広い境内の右側には大きな銅造地藏菩薩座像が参拝者を迎えまた大きな閻魔像と奪衣婆像が堂に収められています。布袋さんは左側の堂に収められにこやかな表情で迎えてくれます。
太宗寺は信州高遠藩主の内藤家の菩提寺で内藤家の墓所も境内にあります。
ちなみに新宿御苑は内藤家の下屋敷跡です。太宗寺で寺と七福神の地図の入ったパンフレットを戴きましょう。

続いて歌舞伎町方面に歩をすすめ恵比寿神を祭る稲荷鬼王神社に向かいます。
神社の境内は狭く恵比寿神は左手の祠に祭られています。扉はとじられており残念ながらお顔は拝見できず祠に拝礼。水琴窟で澄み切った音色を楽しめます。

職安通りを右(東)に向かい通りの北側の福祿寿の永福寺に。本堂前の祠に祭られ扉に頭を付けて暗い中を覗きます。目を凝らすと祠の左側にいらっしゃいます。見えない方は信心の無い方です？

職安通りを南に渡り次なる寿老人の法善寺へ。寿老人は本堂脇の庫裡の玄関正面に祭られています。法事等があると壇家さんの出入りのため見られないことがあります。その時は出入りが終わるまで待つしかありません。七福神は全て無料ですのでやむをえませんが。

法善寺から来た道に戻り職安通りに面するところに巖島神社の通称抜弁天があり弁天さんを祭ってありますが祠は閉じられていてお顔を見ることはできません。弁天さんのお顔を是非見たかったのに。その代り狭い池に立派な鯉が泳いでいます。南側から北側へと狭い境内を抜けることから抜弁天と呼ばれるようです。
次の大黒天の経王寺迄は距離があります。職安通りは若松町で大久保通りに合流し都営牛込柳町駅近くに経王寺があります。階段を登ると枝垂れ桜が満開。大黒天で小槌を3回振って願をかけます。

そして歩け歩けで最後の毘沙門天さんの善国寺に進みます。
神楽坂上を右折して早稲田通りに入ります。日曜日のため歩行者天国となり車道を歩けませんが若い人を中心に大変込み合っていました、善国寺の本堂に安置してある毘沙門天さんに願懸けして本日の七福神巡りを無事終了。
ここで解散して希望者は神楽坂を下って飯田橋駅へ。長かった新宿区もここでお別れして千代田区へ入ります。
堀沿いの桜も満開まであと一息の感じでした。

東京大神宮は東京のお伊勢さまと呼ばれ境内は狭くとも参拝客は一杯で本殿前は参拝客が列を作って参拝待ちしています。
参拝後はお待たせの反省会です。今日の行動お疲れ様でした。
福を沢山お家へお持ち帰りできましたか。これから大きくお育てください。

今回の記録 天気 晴れ

歩行距離 新宿御苑前駅～東京大神宮 10600歩 約5.8キロ

歩行時間 新宿御苑前駅～東京大神宮 3時間

参加者 16名(うち女性4名)

松本 豊 (S41年卒)

